



平成 23 年 3 月 17 日

日本ハリストス正教会教団
管轄司祭 及び 教会 各位

日本ハリストス正教会教団
仙台の主教 セラフィム



第 2 回東日本大震災の現状報告

主の御名によりてご平安をお祈りいたします。

大地震発生以来、国の内外から多大なるお見舞が寄せられております。皆様方に衷心より感謝申し上げます。これまで多くの神父様達のご協力により、乏しい情報の中、様々な手立てで被災の状況を調査しております。地震発生から日が経つにつれて少しずつではありますが、教区内の各地の被災状況が次第に判明して参りました。

これまで連絡が途絶えており、第 1 回目の報告ではお知らせできなかった教会について判明したことは以下の通りです。

(1)石巻正教会

- ・地震発生以来、連絡が途絶えていた石巻のワシリイ田口神父様と奥様の無事を確認。聖堂と司祭館は今現在も水につかっているものの、倒壊の危険性は無し。
- ・ペトル佐々木憲一執事長が信徒の安否確認を継続中。
- ・香味勉兄の死亡を確認。(次男、尚之兄からの連絡による)

(2)涌谷正教会

- ・会堂建物は無事。ボリス山村雄執事長の無事を確認。(三女からの連絡による) 信徒の安否を調査中。

(3)上下堤正教会

- ・ニーコン浅野喜一執事長ご一家は無事、自宅で避難。上記香味勉兄のご遺骨が安置されている。(次男、尚之兄からの連絡による)
- ・会堂は倒壊を免れている模様。

(4)盛正教会

- ・会堂建物は無事。信徒は一 가족が現在も安否不明。

(5)佐沼正教会、高清水正教会

- ・今現在、両教会との連絡が途絶えているが、これは通信網の分断によると思われる。内陸部の教会であり、津波被害は無し。

(6)山田正教会

- ・会堂は破壊、焼失。信徒の安否は生存者を多数確認。全信徒の安否を確認中。

(7)気仙沼正教会

- ・今現在、連絡不能。

以上、判明したことをお知らせいたします。未だ安否不明の方々のご無事でありますよう皆様方のお祈りをお願いいたします。